



富山大学附属病院だより

連携

特集

最先端!「がんゲノム医療推進センター」を開設!

「膵臓・胆道センター」を開設しました!

連携病院のご案内「射水市民病院」

おいしい病院食を提供するために!

食と健康「免疫力を高めて、体調管理をしましょう」

読むくすり箱「バイオシミラーをご存知ですか。」

看護外来で活躍する認定看護師のご紹介

季節のご挨拶

小杉駅富大病院エクスプレス

かわら版

TOYAMA UNIVERSITY HOSPITAL

Vol.

138

2019年1月発行

最先端！「がんゲノム医療推進センター」を開設！

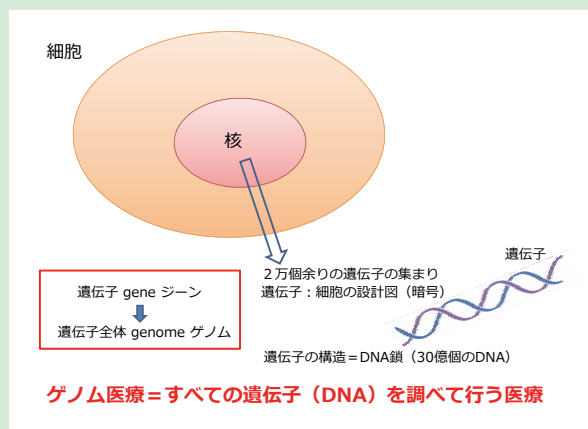
平成30年度より、国により「がんゲノム医療」が正式に導入されました。これに伴い当院は「がんゲノム医療連携病院」として公表されております。平成30年度は「先進医療B」でスタートしており、対象患者は希少がんや治療手段のない難治性がんです。当院のがんゲノム医療推進センターでは先進医療Bの他に自由診療によるがんゲノム医療用遺伝子パネル検査を行っております。

センター長の林教授より最先端の「がんゲノム医療」について詳しく解説していただきました。

がんゲノム医療

1. 遺伝子

我々の細胞内には「核」という部分があり、その中に細胞の設計図に相当する 2 万個余りの「遺伝子」が収納されています。「遺伝子」の構造は小さな「核酸 (DNA)」が約 30 億個並んだ長い鎖状をしています。DNA はアデニン (A)、チミン (T)、グアニン (G)、シトシン (C)、という 4 種類の分子からなり、この配列によって 2 万個余りの遺伝子の設計図を構成しています。



・ゲノムと遺伝子

上に示した遺伝子は英語で gene (ジーン) といいます。ゲノムとは gene に全体を示す -ome という接尾語がついた造語で genome (ゲノム) と書きます。つまりゲノムとは遺伝子全体 (DNA 全体) を指しています。



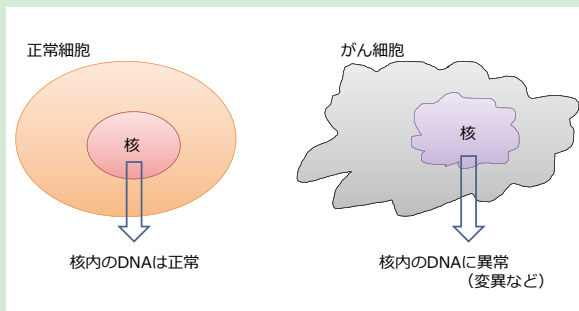
がんゲノム医療推進センター センター長
臨床腫瘍部 教授 林 龍二

・ゲノム医療

ゲノム医療とはゲノム、すなわち遺伝子全体を調べて行う医療です。

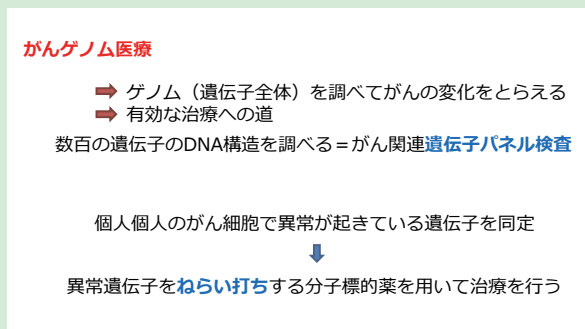
2. がん

正常の細胞では核内の遺伝子 (DNA) 配列は精巧に保たれており、そのおかげで我々の細胞は正常の機能を保つことができます。一方、がん細胞では核内の遺伝子 (DNA) 配列に異常 (変異) が生じ、制御不能の分裂、増殖を繰り返します。これががんの本質といえます。



3. がんゲノム医療

ゲノム（遺伝子全体）を調べてがんの変化を正確にとらえ、有効な治療を達成することを目指すことをがんゲノム医療といいます。



・ 遺伝子パネル検査

近年のめざましい技術革新により大量のDNA配列を一気に解読する能力が高まりました。一方で30億すべてのDNA配列を決定することは負担が大きく非効率的です。そこで、がんに関連した数百種類の遺伝子に絞ってDNA配列を読み解く「遺伝子パネル検査」が開発されました。今日、「がんゲノム医療」として注目を集めている医療の中心はこの「遺伝子パネル検査」です。本検査によって、個人個人で異なるがん細胞での遺伝子異常を同定し、この遺伝子を狙い撃ちする分子標的薬を用いて治療を行うという戦略が「がんゲノム医療」です。

がんゲノム医療は発展途上

1. がん関連遺伝子パネル検査の不確実性

がん関連遺伝子パネル検査は急速に発展した先進技術ですが、その反面、不確実性をはらんでいます。検査を行っても治療選択に役立つ情報が得られない可能性や、候補となる薬剤が見つかったとしても、それが適応外、未承認といった場合には使用できない場合があります。また、解析に用いた検体の品質によっては解析自体が不成功に終わってしまう可能性もあります。

2. 注意すべき遺伝情報の特性

ある種のがんでは先天的な遺伝子の配列から発症しやすいもの（家族性腫瘍）があり、その場合には別の配慮が必要になります。つまり、患者本人のみならず血縁者にも影響する場合があります。このような遺伝子変異が見つかった場合、結果開示を希望する権利と、結果開示を拒否する権利があり、その意思を「検査同意書」で事前に確認する必要があります。遺伝性の遺伝子変異が見つかった場合、その結果を知ること、今後発症するかもしれないご家族の病気の早期発見・早期治療に役に立つ可能性があります。一方、知ってしまったことで、あなたやあなたの家族が不安や精神的負担を感じる可能性もあります。

3. 費用負担

今のところ「遺伝子パネル検査」は保険収載されておらず、自己負担による自由診療です。また、この検査で見つかる薬剤の中には、国内で承認されていない薬剤（未承認薬）や、国内で承認済みでも、当該のがんに対しては保健適応されていない薬剤が含まれます。従ってこれらの薬剤を使用して治療を行う場合、保険診療の対象外となるため、高額な治療費の負担が必要となる場合があります。さらに検査レポートが作成できない場合でも費用がかかります。この検査では提出していただいた検体（がん組織）の状態（古い検体や組織破壊が進んでいる検体など）によっては、最終的なレポート作成ができない場合があります。このような場合でも、解析中止までに要した検査試薬代、病院及び検査委託会社での事務手続き等の費用は必要となります。

「膵臓・胆道センター」を開設しました！

膵がんをはじめとした膵臓・胆道疾患は、診断・治療が大変難しいです。私は今まで、膵がんを中心とした膵臓・胆道悪性腫瘍の治療にあたってきましたが、一般病院における通常の検査では発見できず、結果として手遅れとなった症例をたくさん見てきました。しかし、膵臓・胆道疾患を、とくに悪性腫瘍を早期に発見できる胆膵内科医は全国でも非常に少なく、それが膵がんや胆道がんが予後不良である原因の一つであるといえます。また膵臓・胆道の外科手術は合併症率も非常に高く、消化器外科手術の中でも飛びぬけて難しいものであるとされており、この手術に熟練しているといえる外科医は非常に少ないです。

膵臓・胆道外科医である私は2017年4月に着任しましたが、さらに全国でもご高名な胆膵内科医である安田一朗教授（第三内科）が2018年6月に着任されたことをうけ、齋藤滋病院長のご支援のもとに、富山大学附属病院 膵臓・胆道センターを2018年9月に設立いたしました。北陸はおろか、全国的に見てもこの分野の内科・外科のスペシャリストがそろっている施設はほとんど無く、膵臓・胆道センターは国内で初め



膵臓・胆道センター長
第二外科教授 藤井 努

での設立となります。膵臓疾患・胆道疾患は、一般病院での確実な診断・治療は難しく、やはり大学病院が行うべき疾患であることは間違いありません。本センターでは、消化器内科・消化器外科・放射線診断科・放射線治療科・臨床腫瘍部、病理部などの各領域における専門家が共同し、膵がんなどの悪性腫瘍から総胆管結石や膵炎までの膵臓・胆道疾患の専門的診断・専門的治療にあたっています。センター開設後は、北海道から九州まで、東京や大阪などの大都市圏からも多くの患者さんが富山大学附属病院を受診され、質の高い最新医療を受けて頂いています。

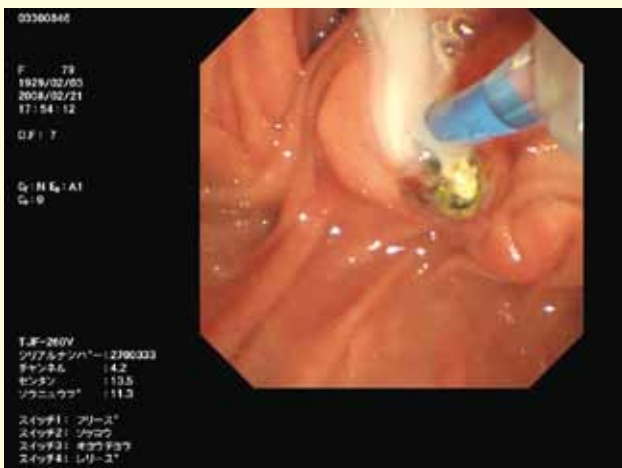




膵臓・胆道センター副センター長
第三内科教授 安田 一朗

膵がん・胆道がん（胆管がん・胆のうがん）は、現在日本のがん死因の第4位と6位であり、年々増え続けています。さらにこれらのがんは、予後が他のがんと比べて非常に悪いことが知られています。その理由としては、①早期発見が難しいこと、②手術が難しいこと、③抗がん剤や放射線治療が効きづらいことなどが挙げられます。また、これらを専門としている医師が少ないことも大きな理由と考えられます。一方、富山大学附属病院は、この領域の診断（放射線診断・内視鏡診断・病理診断）、治療（外科手術、内視鏡治療、化学療法、放射線治療）のすべての分野のスペシャリストが揃う全国でも稀有な施設です。こうした強みを活かして2018年9月に国内初の膵臓・胆道センターが開設されました。当センターを受診された患者様の診断・治療方針は、毎週定期的に行われている合同カンファレンスにおいて検討されます。内科医、外科医、放射線科医がそれぞれの立場から意見を交換し、個々の患者様にとって最善の診断・治療方針を最終的に判断します。また、がんのみならず、胆石、膵炎、膵嚢胞などについても的確な診断・治療が行える最新鋭の機器、設備、そして豊富な経験と知識・技術を持ったエキスパートが富山大学附属病院には充実しています。胆石は症状がなければ基本的に治療は必要

ありませんが、稀にがんが合併していることがあります。また、胆管に石がある場合は治療の対象となります。そのため初めて胆石が見つかった場合は、精密検査を受ける必要があります。なお、当院ではほぼすべての胆管の石は手術をしなくても内視鏡で治療することができます。また最近、健康診断や人間ドック、あるいはたまたま行ったエコーやCTで偶然膵臓に嚢胞が見つかる機会が増えていますが、膵嚢胞の診断は高度な専門知識を必要とします。当センターではこうした膵臓・胆道の病気に対して最高レベルの診断・治療を行っています。



「地域住民から最も信頼され親しまれる、創意工夫とチームワークにより特色ある医療を展開し常に進歩する病院になる」との展望のもと、患者目線に立った良質で最適な医療提供を目指します。

射水市民病院

射水市民病院は、射水市にある唯一の公立病院として地域医療・救急医療を担い、地域住民の生命と健康を守るという使命があります。当院の理念「生命を尊重し患者一人ひとりに最適な医療を提供する」に込めた思いは、人命を大切に守るという意味合いがあり、そのためには患者一人ひとりの個別性に配慮した最適な医療の実践が不可欠です。

病院として耐震化事業の一環で2017年3月に新診療棟の竣工を終え、明るく清潔で広々とした環境での外来診療が開始されました。一般病床は195床、結核病床が4床で、内科、循環器内科、外科、整形外科、小児科、眼科、耳鼻咽喉科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、歯科口腔外科、放射線科、麻酔科の14診療科を有しています。設備としては高性能CT、MRI、RI装置や連続心臓血管撮影装置などの高度医療機器、高度治療室(HCU)、外来化学療法室、内視鏡室や人工透析センターを備え、救急医療にも対応しています。また予防医学の面より健康診断や人間ドック・脳ドックに対応する健診センターも備えております。

特色ある医療の一つとして2010年10月に「心臓血管センター」を開設し、急性および重症心疾患の治療だけでなく心臓リハビリテーションや心臓病教室による予防対策にも積極的に取り組んでいます。患者さんにやさしい医療の提供として2012年より鏡視下椎間板ヘルニア術を、2017年4月より腹腔鏡下大腸切除術をそれぞれ開始しています。また、院内には「学び楽しみ安らぐ空間」として疾病の理解や映画・音楽鑑賞ができる大画面・高性能音響のシアターを設置しています。

2018年9月には射水市民を第一に考えた質の高い医療提供を切れ目なく実行することが重要であると考え、高度急性期医療を備えた富山大学附属病院との医療連携協定締結に至りました。今後は本連携協定の推進と深化を図り、理想的な地域包括ケアシステムの構築の一助に繋げていければと考えております。これまで以上に、市民にとって親しみやすく来やすい信頼できる病院を目指したいと考えておりますので、皆様方のご指導・ご支援を改めてお願い申し上げます。



【病院名】 射水市民病院

【病院長】 島多 勝夫

【所在地】 射水市朴木20番地

TEL.0766-82-8100 FAX.0766-82-8104

【休診日】 土曜日・日曜日・祝日

【診療科】 内科、循環器内科、外科、整形外科、小児科、眼科、耳鼻咽喉科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、歯科口腔外科、放射線科、麻酔科

【病床】 一般195床 結核4床

開院から40年余り、「食べることは生きること」を病院食の役割と考え、おいしく召し上がっていただくことを目標に日々の業務を行ってきました。私たちは当然のように食事を食べます。しかし、体調が悪くなったとき、改めておいしく頂ける食事の大切さに気づかされることも多いと思います。病院食は、病状や治療面から栄養に関する考慮がなされ、衛生的にも安心な食事であることが求められています。

食材へのこだわり

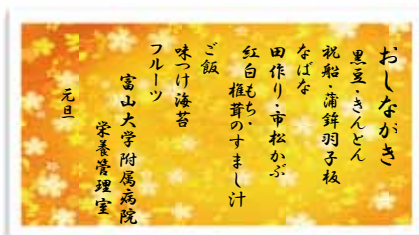
新鮮なものはおいしい！みんなが感じることで。できるだけ新鮮な素材で食事を提供したいと考えています。特に富山県は新鮮な魚の宝庫というイメージがあります。しかし、数百人分の魚をすばやく処理することは容易なことではありません。そのため、大量に病院食で使用できる魚も限られてきました。また、自然災害など野菜類の調達も困難な時期があります。そんなとき、野菜も県内や近くでとれたものを使用できたらおいしく調理できる、そんな思いで、季節の食材、近隣でとれたものなど、調達も工夫しています。

入院中にも季節感を！

思いもかけず、お正月を病院で迎えることになってしまった方にも、お正月らしいお食事を提供しようとスタッフ一同腕によりをかけて準備します。「この病院のお正月料理はどこから仕入れているの？」と聞かれたことがありました。一部既製品も使用していますがほとんどは病院で調理したものを盛り合わせて提供しています。

治療食としての役割を！

栄養状態が良好か否かは治療上とても重要なことです。しかし、病状によっては必ずしも口から食べることができない場合もありますが食事から栄養を摂ることは人間にとっての基本です。私たち栄養部の使命は、心のこもった「おいしい病院食」を提供することです。そのために、献立や味付け等の調理工夫が開院時からずっと人から人へと繋がられています。これからもこの気持ちを忘れず、日々の食事提供の役割を担っていきたいと思います。





免疫力を高めて、体調管理をしましょう

栄養管理室 管理栄養士 吉田 明浩

寒い季節は、体調を崩しやすく、免疫力が低下しやすくなります。温かい料理や適度な運動で、体温を高め、風邪やインフルエンザ・ノロウイルスなどに負けない身体を作り、寒い冬を乗り切りましょう。

免疫力を高めるおすすめレシピ

【たらの鍋物】

寒い時期は、蛋白質とビタミンと一緒に摂る鍋料理がおすすめです。旬の野菜類やきのこ類は、ビタミンや食物繊維が豊富で、生姜は、体温上昇と血流促進を促す効果があります。



- 材料 /2人分
- たら……………2切 (80g)
 - 焼豆腐……………1/2丁 (150g)
 - 白菜……………100g 人参……………20g
 - 里芋……………1～2個 (60g)
 - しいたけ……………2枚 (20g)
 - 生姜……………適量 濃口醤油……………大さじ1
 - 薄口醤油……………大さじ2 砂糖……………大さじ1
 - かつお昆布だし……………300ml 程

●作り方

1. 鍋にかつお昆布だしを入れ、醤油・砂糖で好みの味に調味する
2. 火の通りにくい、人参、里芋を入れ、中火で煮る
3. 次に焼豆腐、たら、白菜、しいたけを入れ、弱火で15分程煮る (人参や里芋が箸で通る程度に軟らかくなれば良い)
4. 器に盛り付け、飾りに千切りした生姜を添える

日常的な事から体調管理を

- ・手洗いやうがい
- ・十分な睡眠と軽い運動、ストレッチなど
- ・外出時は、マスクを付ける
- ・シャワーでなく、お風呂に入る習慣で体温、血流をUPさせる
- ・ストレスを溜め込まず、気分転換を行う

食事で気を付けること

- ・栄養バランスの良い食事を摂る
- ・ビタミン、ミネラルを摂る
- ・腸内環境を整える (乳製品や発酵食品など)
- ・身体を温める食品を上手く使う



バイオシミラーをご存知ですか。

薬剤部 副部長 小野 敦央

バイオ医薬品 (=バイオテクノロジー応用医薬品) はその多くが高分子量タンパク質で化学合成が困難なため遺伝子組み換え技術等を利用し製造されます。バイオ医薬品は癌や自己免疫疾患等の難治性疾患に対する QOL 向上や生命予後の改善をもたらしましたが非常に高価な医薬品です。ノーベル賞受賞の本庶佑先生の PD-1 発見からバイオ医薬品の開発につながったお話は最近話題になりました。

バイオ医薬品に対する後発医薬品のことをバイオシミラーといいます。バイオ医薬品の場合は化学合成のように主薬の構造が全く同じではないことから「シミラー:similar(類似)」と呼ばれますが、「先行バイオ医薬品と同等/同質の品質、安全性、有効性を有する医薬品」

と定義されます。そのため一般の後発医薬品で免除される同等性/同質性を評価する治験(臨床試験)と製造販売後調査が原則義務化されます。一方で価格は先行バイオ医薬品の70%に抑えられます。

バイオシミラーは幅広い患者さんにバイオ医薬品の恩恵を届けることができ、価格の適正化、安定供給、薬剤費高騰の抑制、医療費の継続的な削減が期待されます。



摂食・嚥下障害看護認定看護師を紹介します

様々な病気や加齢などから摂食嚥下障害を伴う（食事を食べたり、飲み込むことに障害がある）患者さんが増えています。私たちは、摂食嚥下障害の患者さんが、嚥下の機能を落とさず安全に、食事を口から摂ることができるよう専門的な知識・技術を持って連携しながら支援しています。



應矢 紀子（医療福祉サポートセンター）

病棟入院中の摂食嚥下障害の患者さんの対応に頑張っております。また看護相談室では通院患者さんの相談に応じています。

川辺 千秋（北2階病棟）

脳血管疾患・神経筋疾患による嚥下障害の方を担当しています。患者さんとそのご家族に対し、退院後の生活も見据えて関わっています。

竹本 望里（北5階病棟）

心臓血管・呼吸器外科の手術後の患者さんや脳血管の病気による嚥下障害の患者さんが口から食事が始められるよう支援しています。

皮膚・排泄ケア認定看護師をご紹介します

皮膚・排泄ケア認定看護師は、日本看護協会の認定看護師認定審査に合格し、創傷（床ずれなど）・人工肛門・膀胱・失禁などの分野で熟練した看護技術と知識をもって支援する看護師です。

吉井 忍 石黒 伸昌（医療福祉サポートセンター）



私達2人は、医療福祉サポートセンターに所属し、褥瘡予防のケアや褥瘡回診を行っています。床ずれなどスキンケアが必要な患者さんは多く、病棟スタッフと連携し活動しています。

ストーマ（人工肛門）を保有している患者さんには、日常生活で困ったことや皮膚状態の観察・適切な装具の管理など退院後も安心して生活できるよう支援しています。

褥瘡や胃瘻など、皮膚のケアで相談がありましたら、2階の看護相談室まで気軽にお越し下さい。

新年のご挨拶



病院長 齋藤 滋

新しい年（2019年）を迎えました。今年も富山大学附属病院職員一同、全力を挙げて最良の医療を提供できるよう、精一杯努力いたします。皆様方の健康を守る最後の砦となるよう、最新の医療を提供させていただきます。本年は老朽化した厨房の工事を開始し、病院食の品質向上、味の向上に役立てたいと考えています。また糖尿病センターも本年中に開設いたしま

す。食生活指導、運動指導、インスリン等の薬物治療の他に、眼科、内科、血管外科、脳神経内科等の包括的なトータル医療を提供させていただきます。認知症予防や視力低下の予防にも繋がりますので、活用していただきたいと思いをします。

今年も皆様に信頼される富山大学附属病院でありたいと思っております。

2019年新春に想う



副病院長 黒田 敏

皆さま、明けましておめでとうございます。

この4年間、副病院長を務めさせていただいている脳神経外科の黒田と申します。

富山大学附属病院は、常に皆さまの診療の質の向上に努めています。一例を挙げれば、昨年4月には当院に包括的脳卒中センターを開設して、これまで以上に多数の脳卒中の患者さんをヘリコプター、救急車などで受け入れています。脳神経外科の手術件数も例年は320件程度でしたが、2018年は430件あまりと急増しています。

今年は、さらに「リハビリテーション科」および「形成外科」を新たな診療科として開設します。いずれの診療科も北陸の大学では2つ目の開設となります。これらの活動とともに、当院の職員は一丸となって皆さまのご要望にさらに広く深くお応えできるよう、たゆまぬ努力を継続します。

これからも当院をよろしく願います。われわれが情熱と責任を持って対応させていただきます。

編集後記

みなさん、平成最後のお正月はどう過ごされましたか。昭和天皇崩御の1989年1月7日、国民は皆喪に服し、何か暗いイメージだったと記憶していますが、平成天皇はご健在ですので、何か明るいイメージがあります。さて、次はどんな元号になるのでしょうか。

今年の富山は、昨年と違い暖冬みたいですが、さすがに冷え込む今日この頃、無理をせず暖かくして、平成最後の冬をごゆっくりとお過ごしください。

広報委員会 長谷川 浩一

「小杉駅富大病院エクスプレス」

富山大学附属病院では、射水市、高岡市をはじめとする県西部にお住まいの方がご来院される際にお使いいただけるように、富山大学都市デザイン学部都市政策支援ユニットと協力して、あいの風とやま鉄道小杉駅と附属病院を約20分で結ぶ路線バス「小杉駅富大病院エクスプレス」の運行を平成30年12月より開始しました。

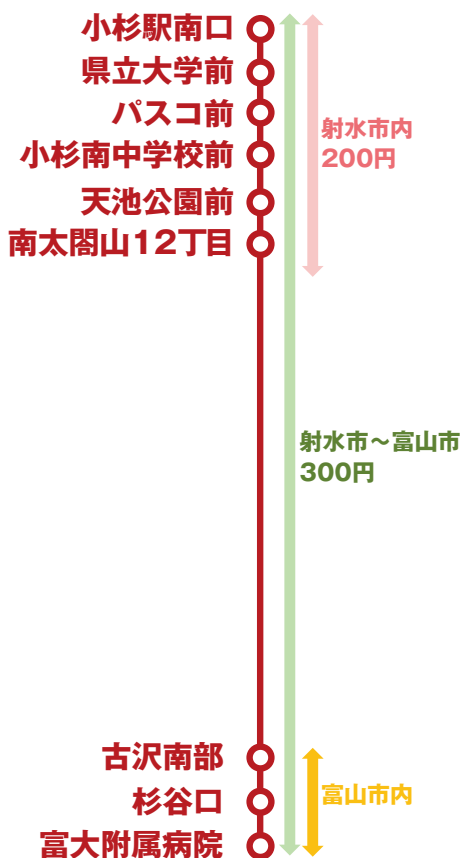
以前は高岡と附属病院を結ぶ路線バスが運行されていましたが、平成30年9月末で廃止となり、小杉駅と附属病院を結ぶ路線バスも1日1往復しか走っていませんでした。そのため、富山大学では、附属病院に来院される方がより使いやすいルートや、あいの風とやま鉄道との接続を考慮したダイヤの検討を行い、新たに小杉駅と附属病院の間を1日8往復する路線バス「小杉駅富大病院エクスプレス」を運行することとなりました。

運賃も従来の路線バスでは小杉駅から附属病院まで470円（大人）でしたが、「小杉駅富大病院エクスプレス」では小杉駅・附属病院間が300円と割安な価格に設定しました。

小杉駅からは20分で直接附属病院へお越しいただくことができ、また、高岡方面にお住ま

いの方もあいの風とやま鉄道を併せてご利用いただくことで大変便利に附属病院へご来院いただけるようになりました。

「小杉駅富大病院エクスプレス」は富山大学が経費を負担して富山地方鉄道に運行業務を委託し、1年間の実証実験として運行するもので、北陸地域の大学では初めての試みです。多くの方にご利用いただき、採算が見込めれば2年目以降も運行を継続し、運行時間の拡大も検討する予定です。附属病院で受診される患者さんはもちろん、お見舞いの方や、富山県立大学、太閤山ランド等運行ルート周辺へお出かけの際にもぜひご利用ください。



時刻表〔平日のみ〕 Timetable〔Weekdays〕

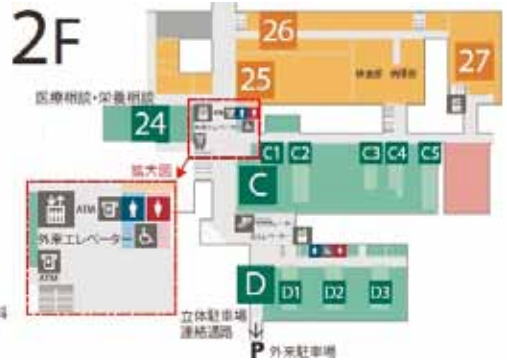
| 小杉駅発 | | K1 | K2 | K3 | K4 | K5 | K6 | K7 | K8 |
|-----------------------------|-----|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| あいの風 | 高岡発 | 7:32 | 8:01 | 8:20 | 8:38 | 9:28 | 10:08 | 11:14 | 12:49 |
| とやま鉄道 | 小杉着 | 7:40 | 8:08 | 8:28 | 8:44 | 9:35 | 10:15 | 11:22 | 12:58 |
| 小杉駅南口 Kosugi Station | | 7:50 | 8:15 | 8:45 | 9:05 | 9:45 | 10:35 | 11:35 | 13:15 |
| 県立大学前 | | 7:55 | 8:20 | 8:50 | 9:10 | 9:50 | 10:40 | 11:40 | 13:20 |
| パスコ前 | | 7:56 | 8:21 | 8:51 | 9:11 | 9:51 | 10:41 | 11:41 | 13:21 |
| 小杉南中学校前 | | 7:57 | 8:22 | 8:52 | 9:12 | 9:52 | 10:42 | 11:42 | 13:22 |
| 天池公園前 | | 7:57 | 8:22 | 8:52 | 9:12 | 9:52 | 10:42 | 11:42 | 13:22 |
| 南太閤山12丁目 | | 7:58 | 8:23 | 8:53 | 9:13 | 9:53 | 10:43 | 11:43 | 13:23 |
| | | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ |
| 富古沢南部 | | 8:11 | 8:32 | 9:02 | 9:22 | 10:02 | 10:52 | 11:52 | 13:32 |
| 山杉谷口 | | 8:12 | 8:33 | 9:03 | 9:23 | 10:03 | 10:53 | 11:53 | 13:33 |
| 市富大附属病院 University Hospital | | 8:13 | 8:34 | 9:04 | 9:24 | 10:04 | 10:54 | 11:54 | 13:34 |
| 附属病院発 | | H1 | H2 | H3 | H4 | H5 | H6 | H7 | H8 |
| 富富大附属病院 University Hospital | | 8:20 | 8:40 | 9:10 | 9:40 | 10:10 | 11:00 | 12:00 | 13:50 |
| 山杉谷口 | | 8:21 | 8:41 | 9:11 | 9:41 | 10:11 | 11:01 | 12:01 | 13:51 |
| 市古沢南部 | | 8:22 | 8:42 | 9:12 | 9:42 | 10:12 | 11:02 | 12:02 | 13:52 |
| | | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ | ↓ |
| 南太閤山12丁目 | | 8:31 | 8:51 | 9:21 | 9:51 | 10:21 | 11:11 | 12:11 | 14:01 |
| 天池公園前 | | 8:31 | 8:51 | 9:21 | 9:51 | 10:21 | 11:11 | 12:11 | 14:01 |
| 小杉南中学校前 | | 8:32 | 8:52 | 9:22 | 9:52 | 10:22 | 11:12 | 12:12 | 14:02 |
| パスコ前 | | 8:33 | 8:53 | 9:23 | 9:53 | 10:23 | 11:13 | 12:13 | 14:03 |
| 県立大学前 | | 8:34 | 8:54 | 9:24 | 9:54 | 10:24 | 11:14 | 12:14 | 14:04 |
| 小杉駅南口 Kosugi Station | | 8:39 | 8:59 | 9:29 | 9:59 | 10:29 | 11:19 | 12:19 | 14:09 |
| あいの風 | 小杉発 | 8:48 | 9:07 | 9:53 | 10:22 | 10:56 | 11:38 | 12:36 | 14:24 |
| とやま鉄道 | 高岡着 | 8:56 | 9:15 | 10:01 | 10:31 | 11:03 | 11:46 | 12:44 | 14:32 |

2019年1月現在

外来棟マップ



- 受付 1-8
- 総合案内
- 9 放射線診断科・放射線治療科
- 10 医療福祉サポートセンター (入院・退院受付、患者相談)
- 15 画像診断受付 (レントゲン)
- 16 CT検査・MR検査・放射線治療受付
- 17 核医学検査受付 内
- 18 リハビリテーション受付
- 19 光学医療診療受付 (内視鏡)
- ER 災害・救命センター-外来
- A 外来受付 - 整形外科・脳神経外科・泌尿器科
産科婦人科
- A1 整形外科符合
- A2 脳神経外科符合
- A3 泌尿器科符合
- A4 産科婦人科符合
- A5 顎口腔外科・特殊歯科受付・符合
- B 外来受付 - 小児科・アイセンター (眼科)・泌尿器科
- B1 小児科符合
- B3 泌尿器科符合
- B2 アイセンター (眼科) 符合



- 24 医療福祉サポートセンター (医療相談・栄養相談)
- 25 採血受付
- 26 生理検査受付
- 27 輸血細胞治療部門
- C 外来受付 - 内科・循環器センター
- C1 内科符合
- C2 内科符合
- C3 内科符合
- C4 内科符合
- C5 内科符合
- D 外来受付 - 皮膚科・外科・耳鼻咽喉科
- D1 皮膚科治療等符合
- D2 皮膚科・外科符合
- D3 外科・耳鼻咽喉科符合



- E 外来受付 - 神経精神科・麻酔科
- E1 神経精神科符合
- E2 麻酔科符合
- 35 集学的がん診療センター (がん相談・ほほえみサロン)
- 36 外来化学療法センター
- 37 手術部
- 38 透析部
- 39 集中治療部 (ICU)
- 40 災害・救命センター-病棟 (ICU)

病院までのアクセスについて (2019年1月現在) ※詳しくは、各交通事業者へお問い合わせください。

交通機関をご利用の場合

[JR富山駅より] 富山地铁バス(3番乗り場)で30分 [富山空港より] タクシーで20分



バス簡易時刻表

富山大学附属病院から → 富山駅前・小杉駅前へ



- 富山駅前行 始発:7時30分 最終:21時15分
 - 約30~40分おき ●19時以降/約60分おき
- 小杉駅前行
 - 10時25分



- 富山駅前行 始発:7時30分 最終:21時10分
 - 約60分おき
 - 8時/約30分おき
- 小杉駅前行
 - 運行はありません

富山駅前・小杉駅前から → 富山大学附属病院へ



- 富山駅前発 始発:7時00分 最終:20時45分
 - ◎富山駅前バスターミナル 3番のりば
 - 約30~40分おき ●16時、19時以降/約60分おき
- 小杉駅前発
 - 10時00分



- 富山駅前発 始発:7時00分 最終:20時40分
 - ◎富山駅前バスターミナル 3番のりば
 - 7時、16時/約30~50分おき
 - 8時以降/約60分おき
- 小杉駅前発
 - 運行はありません

小杉駅富大病院エクスプレス

小杉駅南口⇄富山大学附属病院 (平日のみ)



| | | | | | | | | |
|-----------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|
| 小杉駅南口発 | 7時50分 | 8時15分 | 8時45分 | 9時05分 | 9時45分 | 10時35分 | 11時35分 | 13時15分 |
| 富山大学附属病院着 | 8時13分 | 8時34分 | 9時04分 | 9時24分 | 10時04分 | 10時54分 | 11時54分 | 13時34分 |
| 富山大学附属病院発 | 8時20分 | 8時40分 | 9時10分 | 9時40分 | 10時10分 | 11時00分 | 12時00分 | 13時50分 |
| 小杉駅南口着 | 8時39分 | 8時59分 | 9時29分 | 9時59分 | 10時29分 | 11時19分 | 12時19分 | 14時09分 |

婦中コミュニティバス 順回り 7時35分(1~2月) 10時40分 14時15分 逆回り 9時15分 12時15分 15時50分

呉羽コミュニティバス 通常便 8時41分 11時01分 13時21分 15時41分 18時01分 19時11分
古洞の森・三熊経由便 9時47分 12時07分 14時27分 16時47分



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。